

基礎から新技術動向も含め具体的に解説

製品サンプルでポイントを示唆

# インサート成形技術の実務と製品適用のノウハウ

日時  
2019年 6月3日 (月)  
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

講師 大塚技術士事務所 所長 技術士(機械部門)大塚正彦氏  
プログラム

## 受講料

1名 45,000円 + 税  
2名以上1名 42,000円 + 税

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分  
JR中央線(緩行線)  
地下鉄東西線(A5出口)  
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)  
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

## <お申込要項>

- 参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- 受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- 開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- 受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

- 射出成形とインサート成形の違い
  - インサート成形の基礎
    - 通常の射出成形とインサート成形の違い
    - アウトサート成形との違い
  - インサート成形技術開発の背景、原理、留意点

- インサート成形の種類・製品適用例と製品化時の留意点
  - インサート成形の種類・適用製品例
    - ネジ、 b. リードフレーム(短冊)、 c. フープ、 d. ガラス、 e. 金属プレート、 f. 樹脂成形品、 g. ダブルインサート成形、 h. 2色成形
  - インモールド成形 (3) フィルムインサート成形
  - インサート成形樹脂 (5) 成形品設計
  - 金型設計・加工 (7) 成形加工
  - 品質確認・向上のための自動化

- インサート部品と樹脂との射出成形接合
  - インサート部品と樹脂との接合方法
  - 金属と樹脂との接合強度・強度
  - 非強化ガラス・強化ガラスと樹脂の接合

- ガラスインサート成形・製品化事例
  - 【含む、イメージセンサー用ガラスインサート成形の動画紹介】
  - (1) 要求仕様、製品開発フロー
  - (2) 製品設計(インサート構造、反り解析、強度解析)
  - (3) 成形材料、金型設計(強度解析)・強度
  - (4) 成形、品質保証、不良内容・対策

- 技術動向
  - 曲面ガラス/樹脂のインサート成形
    - センサー、 b. 医療製品
  - ガラス/樹脂/金属のインサート成形
    - 工場内センサ、 b. 曲面レンズ製品
  - スマートフォン、狭額縁タッチパネルのインサート成形

まとめ 質疑応答【事前アンケートのご質問について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ  
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675  
E-mail: uketsuke@ebrain-j.jp

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 インサート成形技術の実務と製品適用のノウハウ

セミナーコード

1101-190603

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2019/6/3 ISS

社名	所在地	〒	電話	( )
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	( )
窓口部署			お支払予定	当日持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト( ) その他				